

うっしっしいー情報2013

4月市



豊岡農業改良普及センター

4月10日に行われましたセリ市の全体の平均価格は、42万2千円で、去勢が43万円7千円・雌が40万3千円でした。

普及センター調べ（税込み価格）

（本人落としも含むため、JA公表数値とは異なります。また、雄子牛は含みません）

地域	去勢			雌			総計	
	頭数	DG	平均価格	頭数	DG	平均価格	頭数	平均価格
宍粟・佐用	11	0.938	409,309	6	0.847	374,500	17	397,024
篠山	2	0.798	362,250	1	0.883	401,100	3	375,200
丹波	15	0.939	459,200	20	0.891	420,473	35	437,070
朝来	7	0.987	464,700	2	0.859	355,425	9	440,417
播磨	11	0.906	412,268	6	0.822	366,625	17	396,159
美方郡	34	0.982	457,028	30	0.851	418,075	64	438,769
豊岡	14	0.986	416,325	9	0.823	388,267	23	405,346
養父	7	0.939	431,850	7	0.828	396,150	14	414,000
摂津・神戸	1	0.926	395,850	0	0.000	0	1	395,850
県北C	3	0.911	399,000	2	0.762	372,750	5	388,500
市場全体	105	0.955	437,010	83	0.852	403,896	188	422,390

4月市種雄牛別ランキング

順位	種雄牛	去勢			雌			総計	
		頭数	D G	平均価格	頭数	D G	平均価格	頭数	平均価格
1	福芳土井	17	0.994	446,126	11	0.890	413,891	28	433,463
2	丸宮土井	12	0.909	443,450	11	0.831	422,482	23	433,422
3	芳山土井	16	0.992	464,625	14	0.850	397,725	30	433,405
4	照一土井	15	0.953	445,200	16	0.866	417,047	31	430,669
-	平均・合計	105	0.955	437,010	83	0.852	403,896	188	422,390
5	丸富士井	13	0.962	419,677	12	0.849	393,400	25	407,064
6	照忠土井	6	0.935	406,175	5	0.818	402,780	11	404,632

価格は税込み (10頭以上の出荷があった種雄牛のみ記載)

ランキング種雄牛の育種価

	種雄牛	枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚	歩留	脂肪交雑
1	福芳土井	A++	B	A++	D→C	C	A+
2	丸宮土井	A→B	A+→A	A+	A+→A++	A++	A++
3	芳山土井	A++	A++	A+++	D	A+	A++→A+
4	照一土井	C→B	A++	C	A+	A++	A++
5	丸富士井	A	A++	C	C	A	A++
6	照忠土井	B	A++	B	A+	A++	A+

北部農業技術センター提供 (育種価評価は平成25年1月現在)

[すくすく草育ち]



4月市の結果

価格は税込み 普及センター調べ

地 域	去勢			雌			総計	
	頭数	D G	平均価格	頭数	D G	平均価格	頭数	平均価格
すくすく草育ち	8	1.025	443,363	—	—	—	8	443,363
市場全体との比較	—	+0.07	+6,353	—	—	—	—	+20,973
朝来	1	1.004	451,500	—	—	—	1	451,500
美方郡	2	1.026	494,025	—	—	—	2	494,025
豊岡	5	1.029	421,470	—	—	—	5	421,470

4月市では、すくすく草育ちが8頭出場しました。市場平均と比較して”すくすく草育ち”の平均価格は、去勢が6千円高でした。

なお、何か困ったこと（飼養管理、堆肥問題 等）、情報（子牛価格 等）や、この資料配布でご不明な点や誤りなどありましたら、下記までお気軽にお電話ください。

豊岡農業改良普及センター 畜産担当まで (0796-26-3708)

平成23～24年度育種価販売状況

期待育種価の市場名簿への記載が始まり2年が経過しました。分析頭数は、去勢子牛 3,932 頭、雌子牛 3,149 頭です。表中のパーセントのついている数値は、市場ごとの平均価格を 100% とし、比較した数値です。

枝肉重量	去勢			雌		
	頭数	平均 DG	平均価格対比	頭数	平均 DG	平均価格対比
A	2,448	0.974	102.9%	1,838	0.864	103.9%
B	720	0.949	97.2%	574	0.839	98.1%
C	397	0.912	89.8%	378	0.800	90.0%
表示なし	367	0.937	96.7%	359	0.823	93.1%
脂肪交雑	去勢			雌		
	頭数	平均 DG	平均価格対比	頭数	平均 DG	平均価格対比
A	3,029	0.961	102.6%	2,378	0.848	102.6%
B	488	0.968	88.5%	378	0.865	91.2%
C	48	0.940	76.8%	34	0.843	87.5%
表示なし	367	0.937	96.7%	359	0.823	93.1%

去勢		脂肪交雑					
		A		B		C	
枝肉重量	A	2,107 頭	105.1%	317 頭	90.5%	24 頭	76.2%
	B	581 頭	100.1%	126 頭	85.8%	13 頭	77.8%
	C	341 頭	91.2%	45 頭	82.5%	11 頭	77.0%

雌		脂肪交雑					
		A		B		C	
枝肉重量	A	1,584 頭	105.7%	234 頭	92.3%	20 頭	93.7%
	B	477 頭	99.8%	88 頭	90.8%	9 頭	81.7%
	C	317 頭	90.8%	56 頭	87.1%	5 頭	73.5%

★ ★つぶやき★★

前回の分析から1年が経過し、分析頭数も前回は3,000頭程度でしたが、7,000頭を超えました。改めて比較分析を行いたいと思います。

①枝肉重量について

去勢、雌ともに期待育種価が高いほど平均DGが大きく、価格も高く取引される傾向にあり、前回と大きく変わりません。雌子牛の取引も同様です。

②脂肪交雑

去勢、雌子牛ともに平均DGに傾向はみられませんが、取引価格については期待育種価が高いほど高く、去勢子牛については顕著にその傾向が見られます。

③枝肉重量VS脂肪交雑

去勢・雌子牛ともに、枝肉重量・脂肪交雑の期待育種価が高いほど高く取引がされています。平均価格以上の取引をするには、枝肉重量の期待育種価がB以上、脂肪交雑をA以上となるよう交配する必要があります。